



# 形 E5EN

## 電子温度調節器



### 警告表示

### 注意

感電により軽度の電害が起る恐れがあります。通電中は端子に触らないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。製品の中心に金属、導線または、取り付け加工中の切粉などが入らないようにしてください。

爆発により軽度の電害の恐れがあります。引火性、爆発性ガスのある所では使用しないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。分解、改造、修理した、内部に触らないでください。

注意 火災や感電の危険

a) 当機は、オープンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listingの認証を受けていますので、必ず外へ火の付いた構造物の内部で使用しないでください。

b) 2つ以上の電源スイッチをご使用の場合、修理点検前、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

c) 信号入力はSELV、制御回路です。

d) 注意：火災や感電の危険を軽減する為、異なるClass 2回路の出力を内部で接続しないでください。

寿命を超えた状態で使用すると接続溶着や焼損が起る恐れがあります。必ず実用条件を考慮し、定格負荷、電気の寿命範囲内でご使用ください。

出力リレーの寿命は、開閉回数が最大200,000回です。

ネジがゆるむと発火の恐れがあります。端子ネジは規定トルク1.13-1.36Nmで締めてください。

設定内容や制御対象の内容が異なる場合には、意図しない動作により稀に、装置の破損や事故の原因となります。温度調節の各種設定値は、制御対象に合わせて正しく設定してください。

温度調節の故障により制御不能や電圧出力がなくなるなど本機へ接続されている設備、機器等への物理的損害が稀に起こる恐れがあります。本機の故障時にも安全なように、別系統で監視機能を取り付けるなどの安全対策を行ってください。

高寿命リレーの出力部には半導体を使用しており、出力端子間に過大なノイズやサージが重畳した場合、短絡状態での故障が稀に起こる恐れがあります。出力が常時短絡となった場合、ヒータ過熱等による火災の恐れがあるため、システムとして過電圧対策、延長対策などの安全設計を行ってください。

## JPN 取扱説明書

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書では、この製品を使用する上で、必要な機能、性能、使用方法などの情報を記載しています。

この製品をご使用に際して下記のことを守ってください。

- この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書はいつでも参照できるように大切に保管ください。

## オムロン株式会社

©All Rights Reserved

詳細な使用方は別冊「形E5CN/AN/ENユーザーズマニュアル」(カタログ番号: SGTD-727)を参照してください。

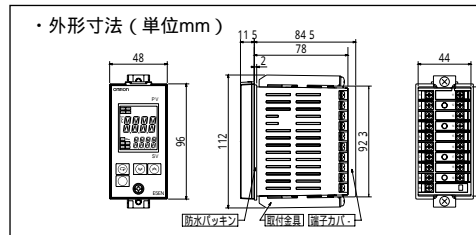
## 安全上のご注意

### 警告表示の意味

正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害をおこしたり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。お使いになる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分に理解してください。

## 配線

### 外形寸法図

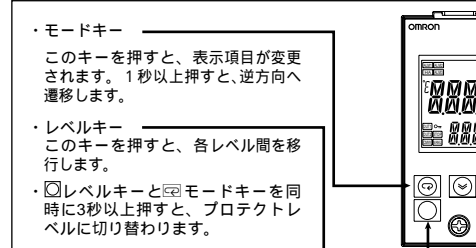


・ドロアウト時は、フロントパネル上面のフックを押しながら、前面下部のネジをドライバでゆるめてください。

・製品下部に設定ツールを使用する際、パソコンと温度調節器を接続するために使用する設定ツール用ポートを標準搭載しています。接続には専用のUSB・シリアル変換ケーブル(形E5B-CIFQ1)が必要です。(常時接続状態での使用はできません。)

詳細な接続方法は、USB・シリアル変換ケーブルに付属の取扱説明書を参照ください。

### フロント部の名称



## 操作メニュー

入力種別	仕様	設定値	設定範囲
熱電対 / 測温抵抗体マルチ入力タイプ	測温抵抗体	Pt100	0 / -200 ~ 850 (°C) / -300 ~ 1500 (°F)
		JPt100	1 / -199.9 ~ 500.0 (°C) / -199.9 ~ 900.0 (°F)
		K	2 / 0.0 ~ 1000.0 (°C) / 0.0 ~ 2100.0 (°F)
		J	3 / -199.9 ~ 500.0 (°C) / -199.9 ~ 900.0 (°F)
		T	4 / 0.0 ~ 100.0 (°C) / 0.0 ~ 210.0 (°F)
		U	5 / -200 ~ 1300 (°C) / -300 ~ 2300 (°F)
	熱電対	J	6 / -20.0 ~ 500.0 (°C) / 0.0 ~ 900.0 (°F)
		T	7 / -100 ~ 850 (°C) / -100 ~ 1500 (°F)
		E	8 / -20.0 ~ 400.0 (°C) / 0.0 ~ 750.0 (°F)
		U	9 / -200 ~ 400 (°C) / -300 ~ 700 (°F)
		N	10 / -199.9 ~ 400.0 (°C) / -199.9 ~ 700.0 (°F)
		R	11 / -100 ~ 850 (°C) / -100 ~ 1500 (°F)
アナログ入力	非接触温度センサ	形E51B	12 / 115 ~ 165 (°C) / 0 ~ 320 (°F)
		140 ~ 260 (°C) / 290 ~ 500 (°F)	
		15 ~ 200 ~ 1300 (°C) / -300 ~ 2300 (°F)	
		16 / 0 ~ 1700 (°C) / 0 ~ 3000 (°F)	
		17 / 0 ~ 1700 (°C) / 0 ~ 3000 (°F)	
		18 / 100 ~ 1800 (°C) / 300 ~ 3200 (°F)	
	アナログ入力	0 ~ 5mV	19 / 0 ~ 90 (°C) / 0 ~ 190 (°F)
		0 ~ 5V	20 / 0 ~ 120 (°C) / 0 ~ 240 (°F)
		0 ~ 10V	21 / 0 ~ 165 (°C) / 0 ~ 320 (°F)
		0 ~ 50mV	22 / 140 ~ 260 (°C) / 290 ~ 500 (°F)
		0 ~ 500mV	23 / スケージングにより、-199.9 ~ 999.9、-199.9 ~ 999.9の範囲で使用。
		0 ~ 500mV	24 / スケージングにより、-199.9 ~ 999.9、-199.9 ~ 999.9の範囲で使用。

初期値は「5」です。

測温抵抗体以外の設定値で、誤って測温抵抗体と接続したときはSErrPを表示します。SErrPを解除するには配線を見直し、電源を入れ直してください。

初期値は「0」です。

設定値	警報種別	警報出力機能	
		警報値(X)が正	警報値(X)が負
0	警報機能なし	出力OFF	
*1	1	ON/OFF	LHの値による
	2	ON/OFF	ON/OFF
	3	ON/OFF	ON/OFF
*1	4	ON/OFF	LHの値による
	5	ON/OFF	LHの値による
*1	6	ON/OFF	ON/OFF
	7	ON/OFF	ON/OFF
8	絶対値上限	ON/OFF	ON/OFF
	絶対値下限	ON/OFF	ON/OFF
10	絶対値上限待機シーケンス付	ON/OFF	ON/OFF
	絶対値下限待機シーケンス付	ON/OFF	ON/OFF
11	絶対値下限待機シーケンス付	ON/OFF	ON/OFF
12	LBA (警報1種別のみ)	ON/OFF	ON/OFF

\*1: 設定値1、4、5は警報種別の上・下限値が個別に設定でき、LHで表しています。

初期値は「2」です。

### 異常時の表示について (トラブルシューティング)

異常が発生すると、第1表示にエラー内容を表示します。エラー表示によってエラーの内容を確認し、その内容についての処置をしてください。

第1表示	異常内容	処置	異常時の出力状態
SErrP (S.Err)	入力異常 *2	入力の誤配線、断線、短絡および入力種別を確認してください。	OFF
	ADコンバータ異常 *2	入力異常を確認後、電源を入れ直してください。表示内容が変わらない場合は修理が必要です。正常になった場合はノイズの影響が考えられるので、ノイズが発生していないか確認してください。	OFF
E!!! (E111)	メモリ異常	電源を入れ直してください。表示内容が変わらない場合は修理が必要です。正常になった場合はノイズの影響が考えられるので、ノイズが発生していないか確認してください。	OFF
	内部回路異常 *2		OFF

入力が制御可能範囲内で表示可能範囲(-1999~9999)を超えた場合、-1999より小さい値は「-1999」、9999より大きい値は「9999」と表示します。

この表示のときは制御出力および警報出力ともに正常に動作します。

制御可能範囲についての詳細は「形E5CN/AN/ENユーザーズマニュアル」を参照してください。

\*2: 表示が「現在値/目標値」のときだけエラー表示します。他の状態ではエラー表示しません。

## ご使用に際してのご承諾事項

下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などに記載した内容、定格・性能にたいし余裕を持った使い方を、万一故障があっても危害を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。

a) 屋外用用途、潜在的な化学的汚染あるいは電気の妨害を被る用途またはカタログ、取扱説明書に記載のない条件や環境での使用

b) 原子力発電設備、揚水設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、および行政機関や別業種の規制にたいし設備

c) 人命や財産に危険が及ぶシステム・機械・装置

d) ガス、水道、電気供給システムや24時間連続運転システムなど高い信頼性が求められる設備

e) その他、上記a)~d)に準ずる、高安全性能が必要とされる用途

\*上記は適合用途の条件の一部です。当社のベスト・プラクティス、データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の保証・免責事項の内容をよく読んでご使用ください。

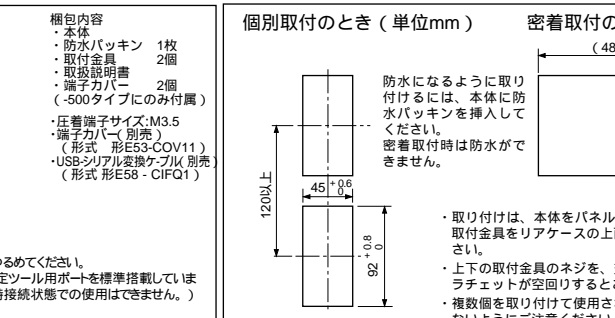
## 安全上の要点

- 製品の動作不良、誤動作または性能・機能への悪影響を防ぐため、以下のことを守ってください。不具合事故が稀に起こることがあります。
  - 意図せず動作するため使用しないでください。ただし、下記の環境では使用しないでください。
    - ・加熱機器から輻射熱を直接受けること
    - ・水がかかること、被油のあること
    - ・直射日光が当たること
    - ・塵埃、腐食性ガス(とくに硫化ガス、アンモニアガスなど)のあること
    - ・温度変化の激しいこと
    - ・水結、結露の恐れのあること
    - ・振動、衝撃の影響が大きいこと
  - 周囲温度および湿度は仕様範囲内で使用および保存してください。必要により、強制冷却してください。
  - 放熱を防がないよう、温度調節器の周辺をふさがしないでください。温度調節器の通風孔はふさがしないでください。
  - 端子の極性を確認し、正しく配線してください。
  - 配線用圧着端子は、指定サイズ(M3.5、幅2.2mm以下)のものをご使用ください。線径はAWG24(断面積0.205mm<sup>2</sup>)-AWG14(断面積2.081mm<sup>2</sup>)の範囲で、半導体を使用してください。(電線径は同じサイズ、同じ種類の線2本まで、圧着端子は2枚までの接続としてください。)
  - 1端子の配線は同じサイズ、同じ種類の線2本まで、圧着端子は2枚までの接続としてください。
  - 強い高周波を発生する機器やサージを発生する機器から、できるだけ離して設置してください。配線は、高電圧、大電流の動力線とは分離して配線してください。また、動力線との平行配線や同一配線を避けてください。
  - 電源電圧および負荷は、仕様・定格の範囲内でご使用ください。
  - 電源電圧は2秒以内には定格電圧に達するようにスイッチ、リレーなどの接点を介して一気に印加してください。徐々に電圧を印加すると、電源リセットしなかった出力の誤動作が発生することがあります。
  - 温度調節器を投入してから、正しい温度を表示するまで30分かかります。(実際に制御を始めるこの間は電源を投入してご使用ください。)
  - セルフェューニングを使用される場合は、温度調節器と負荷の電源を同時、あるいは負荷の電源を先に投入してください。
  - 作業者がすぐ電源をOFFできるようなスイッチまたはサーキットブレーカを設置し、適切に表示してください。
  - ドロアウトする場合は、電源をOFFしてから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れた後衝撃を与えないでください。挿入時に電子部品をケースに接触させないでください。
  - 清掃の際は、シッター機能を使用せず市販のアルコールをご使用ください。
  - 電源を投入して、温度調節器の出力が確定するまで2秒かかります。この時間を考慮して(制御盤などの)設計してください。
  - 初期設定移行時に移行するモードによっては出力がOFFになりますので、これを考慮した制御をしてください。
  - EPPROMには書き込み回数に寿命があります。通信などでデータを頻りに書き換える場合はRAMモードで使用してください。
  - 温度調節器付き機器の場合、温度調節器本体の設定ツール用ポートと通信用端子は温度調節器内部で接続されています。設定ツール用ポートをご使用の際は、通信用端子からの送受信を停止してからご使用ください。

## 仕様

電源電圧	AC100-240V、50/60Hz 定格電圧はAC24V、50/60Hz/DC24V
許容電圧変動範囲	定格電圧の85~110%
消費電力	約10VA (AC100-240V) 約5.5VA (AC24V) 約4W (DC24V) 熱電対/白金測温抵抗体入力 (指示精度 ±0.5% または ±1%の大きい方) ±1ディジット以下
アナログ入力	±0.5% FS ±1ディジット以下 流出電流: 約7mA (1接点あたり) ON: 1kΩ以下、OFF: 100kΩ以上 ON: 残留電圧1.5V以下 OFF: 漏れ電流0.1mA以下 リレー出力 AC250V 5A (抵抗負荷) 電圧出力 DC12V 40mA 電圧出力 DC4-20mA/DC0-20mA 負荷600Ω以下 リレーの電気的寿命 10万回 リレーの電気的寿命 100万回 (高寿命タイプ)
制御出力1	電圧出力 DC12V 21mA リレー出力 AC250V 3A (抵抗負荷)
制御出力2	電圧出力 DC12V 21mA リレー出力 AC250V 3A (抵抗負荷)
形E51B用外部供給電源	DC12V ±10% 20mA
制御方式	2自由度PIDまたはON/OFF
警報出力	リレー出力 AC250V 3A 抵抗負荷 リレーの電気的寿命 10万回
使用周囲温度	-10 ~ 55 (ただし、水結、結露しないこと)
使用周囲湿度	相対湿度25 ~ 85% -25 ~ 65 (ただし、水結、結露しないこと)
高度	2,000m以下
質量	T2A-250VAC タイムラグ
低遮断容量	約260V (本体のみ)
前面	NEMA4X屋内用(IP66相当)
リレー	リレー: IP20、端子部: IP00
設置環境	設置位置: 10m以下 (IEC61010-1による)
EEPROM (不揮発性メモリ)	(書き込み回数: 100万回)

## 取り付け

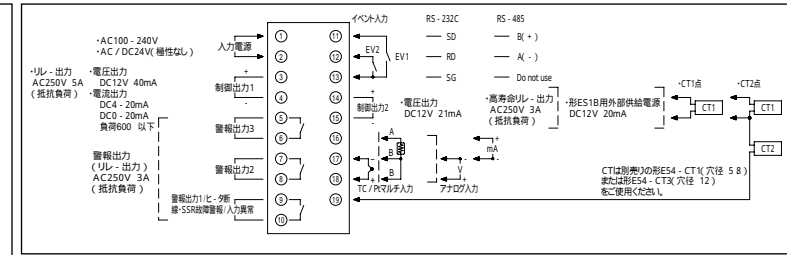


・取り付けは、本体をパネル(厚さ1~8mm)角穴へ入れ、付属の取付金具をリアケースの上面および下面の固定溝にはめ込んでください。

・上下の取付金具のネジを、交互に少しずつバランスをとりながら、ラチェットが空回りするところまで締め付けてください。

・複数個を取り付けて使用される場合、本機の周囲温度が仕様を超えないようご注意ください。

## 接続 (機種によって端子の用途は異なります。)

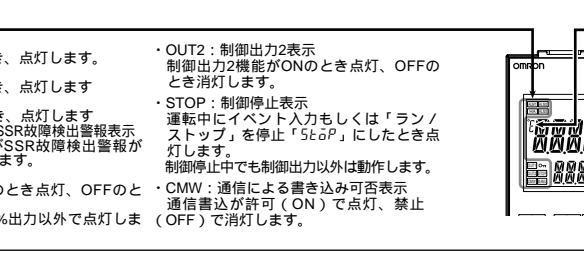
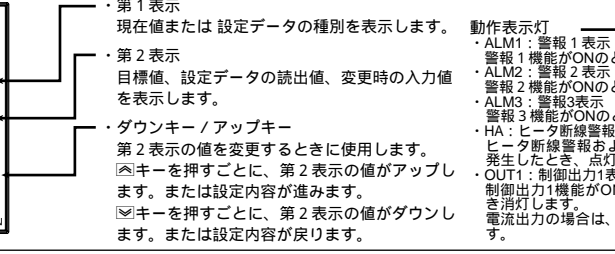


電圧出力(制御出力1)は内部回路と電気的に絶縁されていませんので接地タイプの熱電対を使用する場合は制御出力端子のいずれかをアースに接続しないでください。(接続すると回り込み電流により、測定温度に誤差が発生します。)

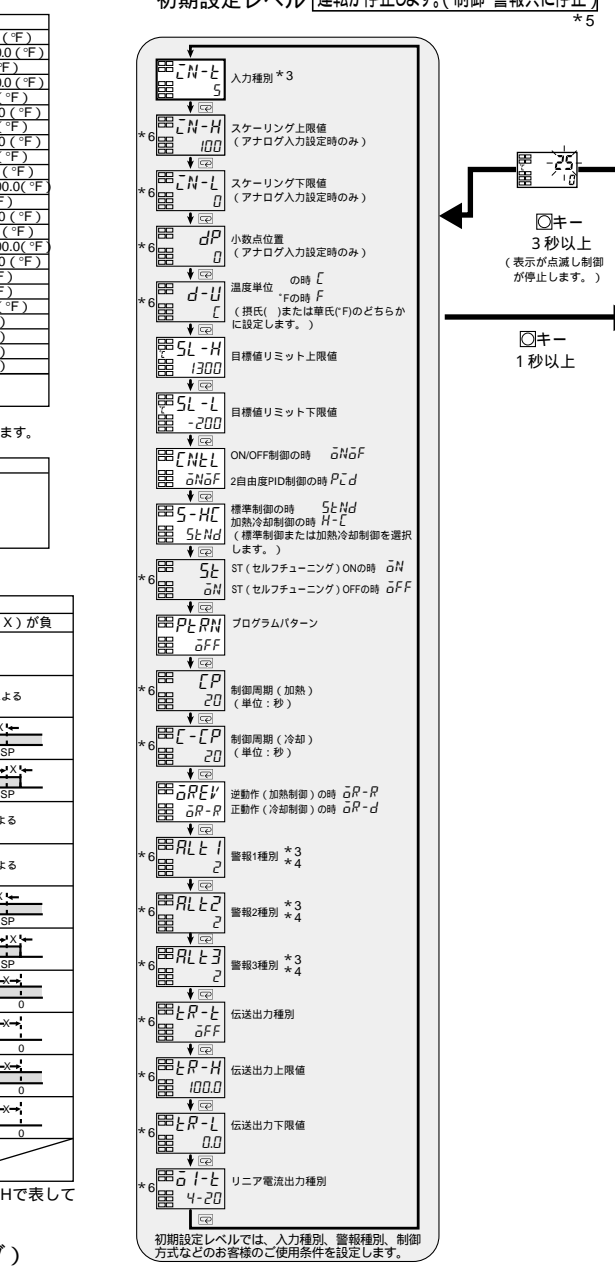
電圧出力(制御出力2)は内部回路と基礎絶縁されています。

ロットナンバ・最終文字の「R」は、入力電源・リレー出力・その他の端子相互間は強化絶縁されていることを示します。

形E51B用外部供給電源を別用途で使用される場合は当社営業担当者までご相談ください。

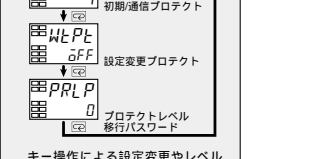
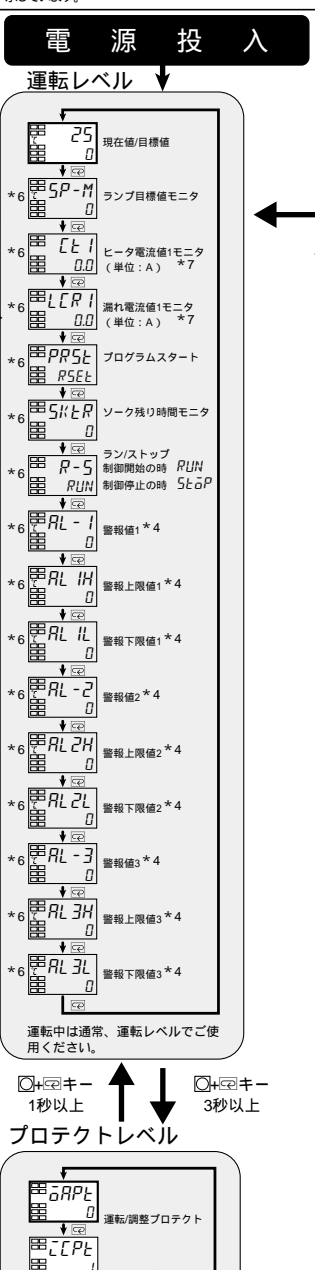


## 初期設定レベル (運転が停止します。(制御・警報共に停止))

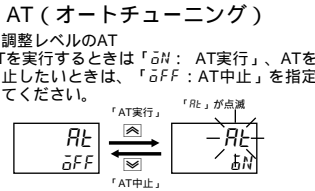


- \*3: 入力種別と警報種別の項目は、左の表を参照してください。
- \*4: 警報機能がある機種だけ機能します。
- \*5: 初期設定レベルへ移行すると運転が停止します。(制御・警報共に停止)
- \*6: グレー表示になっている設定項目は機種や設定内容により表示されない場合があります。
- \*7: ヒータ断線機能がある機種だけ機能します。

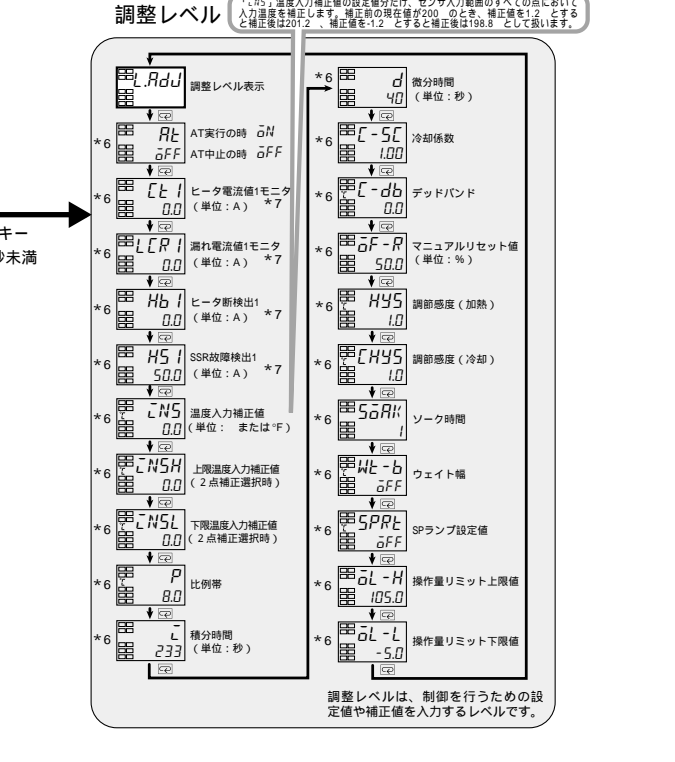
## 電源投入



## 調整レベル



## 調整レベル



## プロテクト機能

プロテクト機能とは、不用意な設定変更を防止するために、使用できる設定項目に制限を設けたり、キー操作自体の有効・無効を指定するためのものです。

## 運転/調整プロテクト

工場出荷時の設定であれば、運転レベルと調整レベルの設定項目は全て使用可能ですが、「運転/調整プロテクト」の設定を「1」にすると、調整レベルの設定項目は表示されなくなります。ただし、予め設定されている調整レベルの設定項目の内容は有効です。

レベル	設定値	現在値	現在値/目標値	その他	調整レベル
0	0	0	0		
1	1	1	1	x	x
2	2	2	2	x	x
3	3	3	3	x	x

## 初期/通信プロテクト

初期設定レベル、通信設定レベル、高機能設定レベルへの移行を制限します。

設定値	初期設定レベル	通信設定レベル	高機能設定レベル
0			
1	x		
2	x	x	
3	x	x	x

## 設定変更プロテクト

キー操作での設定変更を制限します。

OFF「OFF」: キー操作での設定変更可能  
ON「ON」: キー操作での設定変更不可 (OFF表示が点灯します。)

(ただしプロテクトレベルの設定は、すべて変更可能)

オムロン株式会社 営業統轄事業部  
東京都中央区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー14F (〒141-0032)  
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日(年末年始を除く)  
営業時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)  
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日(年末年始を除く)  
営業時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)  
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日(年末年始を除く)  
営業時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)  
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日(年末年始を除く)  
営業時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)  
営業日: 月・火・水・木・金・土・日・祝祭日(年末年始を除く)  
営業時間: 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く)